

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	福井支部	(2) 記載者氏名:	大和 康郎	会員番号:	13872	事務局整理記入欄	福井 - 27
分水嶺区分	県境最低鞍部 ~ W110夜叉丸 ~ W112三国岳		(3) 山行日:	2005年	5月	3日	(4) 天候: 晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

宮本 数男	10622						
大和 康郎	13872						
牧田 正弘	13784						
山本以久子	12260						
		計	4名				計

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	夜叉ヶ池登山口駐車場 ~ 夜叉ヶ池 ~ 分水嶺到達(県境尾根の最低鞍部) ~ 夜叉丸 ~ 夜叉ヶ池岳(P1206) ~ 三国岳=往復登山 注1:本部資料:分水嶺データのW111・夜叉ヶ池峠 W110・夜叉ヶ池峰は別記載												
アプローチ:	福井市・敦賀市より車輦にて(R8 ~ R476 ~ R365 ~ 県231)広野ダム (林道) 夜叉ヶ池の登山口駐車場												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	所要 時間	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	夜叉ヶ池登山口		136	16	18.4	35	40	48.0	471.2				
	渡渉		136	16	47.0	35	40	47.5	722.8	0:30		A-1	
	夜叉ヶ池祠前		136	17	24.3	35	40	22.4	1,105.6	1:20		A-1	・
分水嶺到達点	県境最低鞍部		136	17	26.2	35	40	20.5	1,113.3	0:05		A-1	
W110	夜叉丸		136	17	19.1	35	40	15.1	1,212.1	0:20		A-2	・
W111	夜叉ヶ池岳		136	17	27.3	35	39	58.9	1,218.1	0:50		B-2	
	最低鞍部		136	17	3.1	35	39	47.0	1,089.3	0:11		B-2	
W112	三国岳P1209点		136	16	51.6	35	39	31.4	1,207.3	0:24		B-2	
分水嶺離脱点	県境最低鞍部		136	17	26.2	35	40	20.5	1,113.3	1:29		B-2	・
歩行終了点	夜叉ヶ池登山口		136	16	18.4	35	40	48.0	471.2	1:26		A-1	
											総歩行時間(休憩時間を除く):	6時間35分	
											総所要時間	7時間40分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

夜叉丸下部の岐阜県側にカメラ設置してある(岐阜県旧坂内村が管理している・旧坂内村のHPで公開中とか)
夜叉ヶ池には看板・木道・祠あり。現在、池表面は積雪で中心部表面のみ融解している。
福井県側で夜叉ヶ池の希少生物の生存環境を守る為に、土・日・祭交代にて環境維持活動の為に活動「環境維持パトロール」が5~11月の期間中に行われている。
登山口から夜叉ヶ池の間に2箇所の溪流を越える所があるが、その内下の橋が流されていたので、登山靴を脱ぎ渡渉した。

(9) 水および植生に関連した特記事項

分水嶺の稜線は熊笹が多い。只、福井県側の斜面にはブナ類の広葉樹が多く自生している。又稜線には所々積雪が有り雪上歩きを楽しませてくれる。
夜叉ヶ池までの尾根並びに池周囲等にはブナ類の広葉樹類が多く自生しており、重要な水源涵養の役目している。
登山道には所々積雪が残っており、慎重な歩行行動が必要である。
夜叉ヶ池はヤシャゲンゴロウの保護区域に指定されている。春先モリアオカエルの卵が池の周囲一杯見られる。
尾根の1ヶ所には石楠花群生が有り、丁度見頃で目を楽しませてくれる。

(10) その他の特記事項

注1

本部分水嶺データの資料によると「W110夜叉ヶ池峰」「W111夜叉ヶ池峠」のポイントを採取となっているが、このポイントが何処を指しているのか不明であるので、地元等での通称名・過去の登山道等から次の様に解釈した。
(1) 夜叉ヶ池上部の県境稜線上の最低鞍部を夜叉ヶ池峠という習慣はない。 あえて、峠と云う所を探すとすれば、岐阜県側の旧登山道は池の又谷と大櫛尾谷の合流点付近から尾根筋に道があり、本報告書の夜叉ヶ池を経て夜叉ヶ池に来て雨乞いをしていた。 また、滋賀県側は三国岳 夜叉ヶ池岳經由夜叉ヶ池に来て雨乞いをしていた。よって峠と云う所は、夜叉ヶ池岳に相当する。よって本報告書では夜叉ヶ池岳をW111として記載する。
(2) 夜叉ヶ池と称している所はない。あえて言えば夜叉ヶ池より三国岳側に登り、最初のピーク(標高:1212m)を地元では夜叉丸と言っている。ピーク(山)を丸と云う習慣は日本の他の地方でも見られるが、この地方でも「丸」と言われている山が見られる。(例:美濃俣丸・夏小屋丸・壁小屋丸等) 朝鮮半島の或る地方では山・ピークを丸と云い、その地方より渡来して居住した人が丸と称してもなんら不思議ではない。よって、本報告書では夜叉丸をW110として記載する。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: GPSによる歩行記録地図並びにポイントの説明文を写真にして添付する。 「なお、このデータ処理はカシミールのソフトを利用して作成した。」
